

テレビのデータ放送による県政情報発信についての e-モニターアンケート実施報告

テレビのデータ放送による県政情報発信についてのアンケート結果を下記のとおり報告します。

アンケートにご協力いただきましたe-モニターの皆さまに厚くお礼を申し上げます。

アンケート概要

- 1 実施期間 平成 25 年 11 月 1 日（金）～11 月 23 日（土）
- 2 対象者数 1,193 人
- 3 回答数 726 人
- 4 回答率 60.9 %
- 5 回答者属性

【性別】

	男 性	女 性
回答者数	407 人	319 人
構成比	56.1%	43.9%

【年齢階層別】

	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代以上
回答者数	78 人	154 人	181 人	158 人	120 人	35 人
構成比	10.7%	21.2%	24.9%	21.8%	16.5%	4.8%

※構成比については、小数点第 2 位を四捨五入しているため、合計は 100%になりません。

【地域別】

	北勢	中南勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
回答者数	355 人	209 人	91 人	57 人	14 人
構成比	48.9%	28.8%	12.5%	7.9%	1.9%

※北勢……四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町

中南勢……津市、松阪市、多気町、明和町、大台町

伊勢志摩……伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町

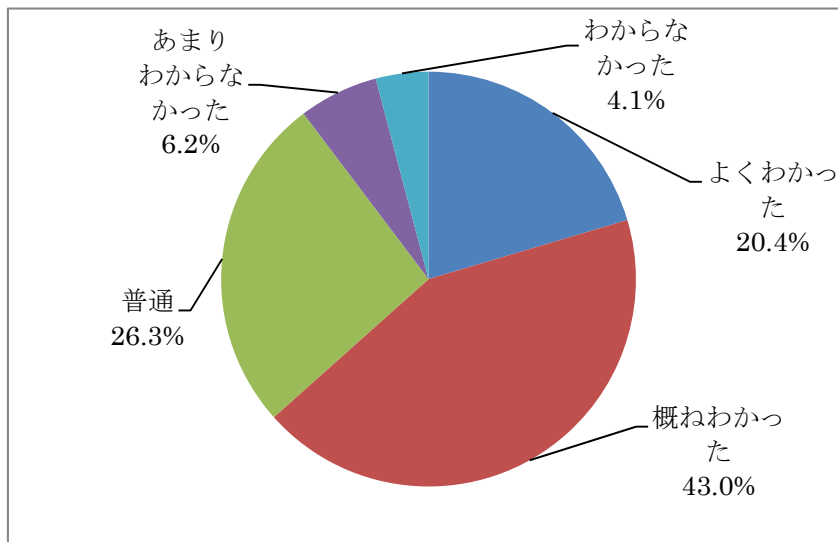
伊賀……名張市、伊賀市

東紀州……尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

アンケート結果概要

設問1（実際にデータ放送をご覧いただいた感想）

データ放送版「県政だより みえ」をご覧いただいた感想をお尋ねしたところ、「よくわかった」と回答された方は20.4%（148人）、「概ねわかった」と回答された方は43.0%（312人）、「普通」と回答された方は26.3%（191人）、「あまりわからなかった」と回答された方は6.2%（45人）、「わからなかった」と回答された方は4.1%（30人）でした。



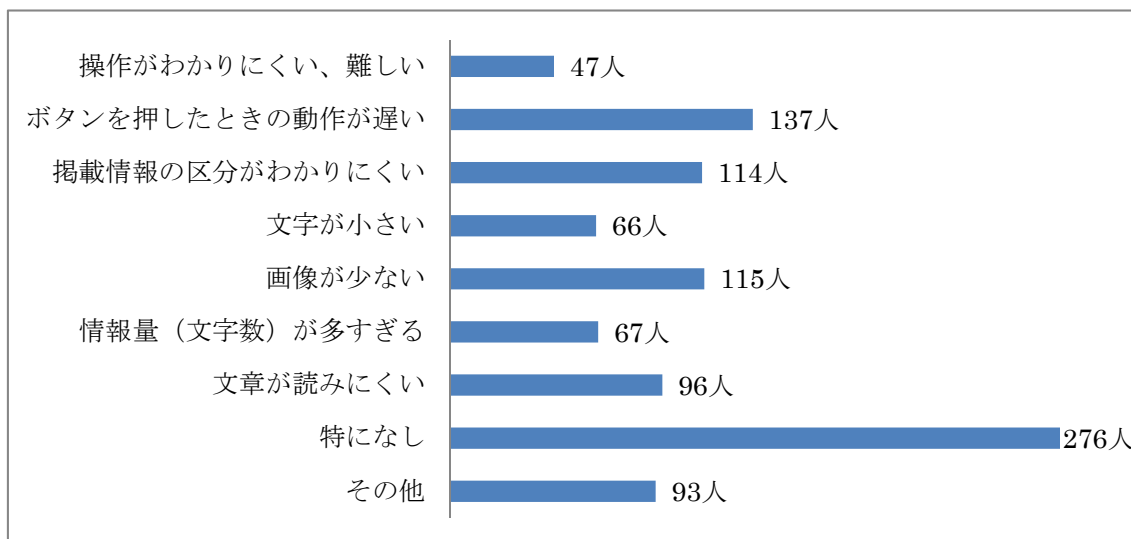
設問2（データ放送についての評価）※複数回答あり

データ放送版「県政だより みえ」をご覧いただき、お気づきになられたことをお尋ねしたところ、「特になし」が276人で最も多かったものの、「ボタンを押した時の動作が遅い」が137人、「画像が少ない」が115人、「掲載情報の区分がわかりにくい」を114人の方が回答されました。

自由回答では、いろいろなご意見をいただきました。「良くできている」「見やすい」という肯定的な意見がある一方で、「テレビ放送があるので落ち着いて見られない」「1ページに表示される文字量が少ないため、何度もボタンを押す

操作が大変」「お年寄りには操作が難しい」「わざわざ見るだろうか」「紙と比べると一目で全体をみることができない」という意見もありました。

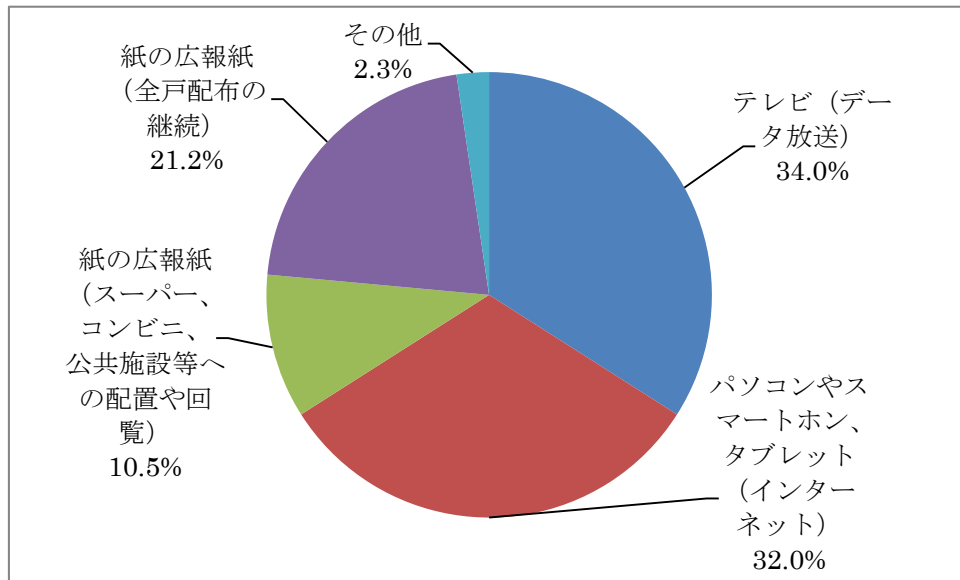
また、「情報量を増やして詳細さも必要」「過去の号を見られるとよい」という提案もありました。



設問3（これからの県政だよりの情報の入手方法）

データ放送版「県政だより みえ」を配信する場合は、インターネット版に加え、紙版「県政だより みえ」をスーパーやコンビニ、公共施設等に配置することとし、これまでの各戸配布は見直したいと考えています。主にどのような方法で「県政だより みえ」の情報を入手したいと思われるかお尋ねしたところ、34.0%（247人）の方が「テレビ（データ放送）」と回答されました。「パソコンやスマートホン、タブレット（インターネット）」は32.0%（232人）、「紙の広報紙（全戸配布の継続）」は21.2%（154人）、「紙の広報紙（スーパー、コンビニ、公共施設等への配置や回覧）」は10.5%（76人）でした。

自由回答では、「全戸配布を廃止すべきではない」という意見がある一方で、「全戸配布はもったいない」「希望者に配布」「回覧板」「スマートホンのアプリ活用」という意見をいただきました。



ご協力いただきましたe-モニターの皆さんからの意見や「県政だより みえ」紙面のアンケート、各地域で行ったPRキャラバン会場でのアンケートで、データ放送は県政情報をお届けする媒体として、一定の理解をいただけていることがわかりましたので、平成26年4月からデータ放送による県政情報の発信を行っていくこととし、2月、3月の試験放送に向けて、現在の試験放送画面の改良を行い、より分かりやすく、使いやすいものにしていきます。

具体的には、データ容量を小さくすることができるプログラムに改良することなどにより、動作スピードの向上を図っていきます。画像添付による動作遅延を避ける目的で画像点数を代表的な3点としていましたが、詳細記事ごとに計30点の画像を掲載できるよう検討します。

なお、データ放送による県政情報の発信に伴い、紙版「県政だより みえ」の各戸配布は見直しを行います。